

令和2年度 第3回飛騨市総合政策審議会

日時：令和2年12月18日午後1:00～

場所：市役所西庁舎3階 大会議室

1. 開 会

2. 市長挨拶

3. 会長挨拶

4. 協 議

① 令和3年度当初予算 主要事業の概要（案）について … 資料①

～ 休 憩 ～

② 自由討議

5. そ の 他

今後のスケジュール … 資料②

6. 閉 会

令和3年度予算 主要事業の概要（案）

この資料は、令和2年度第3回飛騨市総合政策審議会の資料です。
内容は現在も協議中のものであり、今後は市全体の予算のバランスの中で、予算化を検討し議会に上程します。
したがって、この資料に掲載の事業は、**実施を決定するものではありません。**
お取扱いには十分ご注意くださいよう、お願い致します。

令和2年12月18日



H I D A C I T Y

飛 騨 市

予算の概要

【 編成方針 】

「みんなが楽しく心豊かに暮らせるまち」の実現に向けて

令和３年度は、現在の国内における新型コロナウイルスの感染状況からも、コロナの影響が続くことが考えられることから、引き続き市内情勢を見極め、感染防止対策を徹底した上で経済活動を回すことを基本とし、当初予算はもちろん、必要であれば補正予算でも新たな新型コロナ政策を打ち出し、積極かつ迅速に対応していくことを基本姿勢とします。

その中で、令和３年度予算の検討にあたっては、これまでの『**コロナ対策で得られた知見、経験を活かす**』ことを一つの柱に、さらに地方自治体の本務である弱い立場の方の支援や暮らしの質の充実など、飛騨市総合政策指針で掲げました『**誰一人取り残されず大切にされる思いやりのあるまち**』を実現するための取り組みをもう一つの柱とし、様々な場で寄せられた市民の皆様からのご意見や、議会でのご提案等を全てチェックし最大限取り入れ、編成を行いました。

「コロナ対策で得られた知見、経験を活かす」という点においては、生活に困難を抱える方々への支援や情報発信体制の強化、非接触型の公共サービスの導入や暮らしの質の向上のための住環境整備支援、コロナ禍での田舎回帰に注目した移住政策や様々な情報発信手段の活用など、コロナ対策で得た知見、経験を総動員し、様々な施策に取り組みます。

「誰一人取り残されず大切にされる思いやりのあるまちの実現」という点においては、安全・安心に暮らすことができる「あんな飛騨市づくり」を最重点に位置付けつつ、コロナの打撃が大きい飲食店などの経済を回す「元気な飛騨市づくり」、そしてコロナで疲弊している市民のこころを豊かにする「誇りを持てる飛騨市づくり」の観点から全方位に政策を展開してまいります。

このように、令和３年度予算は、コロナ禍にあっても、飛騨市に関わる全ての皆様が、それぞれ住み慣れた環境の中で心豊かに穏やかに、そして毎日の生活を楽しく暮らすことが出来るよう、努めてまいります。

【 重点方針 】

- コロナ禍で得た経験・知見を活かす
- 誰一人取り残されず大切にされる思いやりのあるまちの実現

目次

【 政策の柱 】

あんな飛驒市づくり -まちをつくる-

- ◎ 誰一人取り残されず大切にされる思いやりのあるまち 1
 - 暮らしに困難を抱える方がいつまでも安心して暮らせる環境づくり
 - 暮らしを豊かにするまちづくり
 - 高齢者が安心して暮らせるまちづくり
- ◎ 生涯現役で自分らしく暮らせる健やかなまち 3
 - 楽しく健康づくり・体力づくりができる環境づくり
- ◎ お互いを家族のように思い、支えあえるまち 3
 - コロナ禍における支え合い体制づくり
 - 安心して子育てできる環境づくり

元気な飛驒市づくり -しごとを守る-

- ◎ 様々な人や地域との交流から所得を生み出すまち 5
 - 広葉樹の森が生み出す豊かな水が繋ぐ農林畜産物の振興
 - 地域経営の視点を入れたファンづくりの推進
 - 人や暮らしで“魅せる”観光地づくり
- ◎ 変革への挑戦を続け、新しい価値を創造するたくましいまち 7
 - 地域資源を活かした産業の確立
 - コロナ禍における事業者の外貨獲得推進

誇りの持てる飛驒市づくり -ひとを伸ばす-

- ◎ 一人ひとりの頑張りを応援し互いに尊敬しあえるまち 9
 - 学ぶ楽しさに溢れたまちづくり
- ◎ 子ども達の生きる力を地域一体で育む学び豊かなまち 9
 - コロナ禍に対応した教育環境の強化
- ◎ 豊かな環境と個性ある地域資源を大切にする誇り高いまち 9
 - 地域・歴史資源をまちづくりに繋げる仕組みづくり
 - 豊かな自然と水を守り後世に引き継ぐ仕組みづくり

【 資料説明 】

新規	新年度から新たにスタートする事業
改革	今年度までの事業内容を改め改善させた事業
拡充	今年度までの事業内容を拡張・充実させた事業
継続	今年度までの事業内容を引き続き継続させる事業

事業の主な概要

予算額

新規 多重債務にかかる生計見直しトータルサポートの構築

金融機関、社会福祉協議会との連携により、市が5割（上限250万円）の債務保証支援を行うことで、多重債務に陥っている市民の生計見直しを図ります。

千円

総務課

事業の内容

概要書の掲載ページ

令和 3 年度予算 主要事業の概要

あんき

あんきな飛驒市をつくる

誰一人取り残されず大切にされる思いやりのあるまち

暮らしに困難を抱える方がいつまでも安心して暮らせる環境づくり

暮らしに困難を抱える方へのトータルサポート体制の強化

新規 多重債務にかかる生計見直しトータルサポートの構築	
金融機関、社会福祉協議会との連携により、市が 5 割（上限250万円）の債務保証支援を行うことで、多重債務に陥っている市民の生計見直しを図ります。	千円 総務課
新規 暮らしに困難を抱える方のワンストップ相談窓口「地域生活安心支援センター」の開設	
生活障がい者を含む相談窓口を一本化し、複雑化した問題に対して相談支援の中核的な役割を担う独自の「地域生活安心支援センター」を開設します。	千円 障がい福祉課
拡充 暮らしに困難を抱えるの方を支える相談支援員の増員	

コロナ禍における“こころの健康づくり”の推進

新規 コロナ禍におけるこころの健康づくり講演会の開催	
コロナ禍におけるメンタルヘルスの一環として、人権侵害の専門家を招き、市民を対象とした誹謗中傷に関する講演会を開催します。	千円 市民保健課
拡充 精神保健福祉士との連携による相談体制の強化	
拡充 市民と接触の多い民間事業所でのゲートキーパー等の人材育成	

障がいのある方が安心して暮らすことのできる環境の整備

新規 障がいのある方が最期まで安心して暮らせる施設整備のための職員研修支援	
旧和光園を活用し、障がいのある方が支援者の亡き後、最期まで安心して暮らすことのできる施設を整備するため、運営予定者の知識習得を支援します。	千円 障がい福祉課
新規 飛驒市図書館における障がいがある方への録音図書等による支援	
視覚に障がいがある方への録音図書の貸出や拡大読書器・活字読上げ装置の設置、来館が困難な方には、市が送料を負担し郵送で貸出を行います。	千円 文化振興課
新規 新しい療育モデルをみんなが学べるフォーラムの開催	
飛驒市を舞台に毎年最新の療育に関する知見を全国の様々な方が発表することで、新しい療育のモデルを飛驒市から日本全国へ発信するフォーラムを開催します。	千円 障がい福祉課
拡充 障がいをテーマとした市民講座のオンライン開催	

暮らしを豊かにするまちづくり

暮らしの質の向上

新規 住宅購入・新築にかかる新たな支援制度の創設	
住宅購入・新築に対し支援することで市民の住環境整備するとともに、倉庫として活用するなどの二次的取得も対象とすることで空き家解消も促進します。	千円 都市整備課
新規 住宅リフォームにかかる新たな支援制度の創設	
市民の住環境整備と市内建築関係事業者への経済対策として、好評に終わった住宅リフォーム補助制度の後継となる新たな支援制度を創設します。	千円 都市整備課
新規 公共施設予約管理システムの導入	
コロナ禍における接触回避のため、スポーツ施設をメインとしてネット予約システムを導入するとともに、予約集中時の自動抽選を同時に行うことで市民負担を軽減します。	千円 スポーツ振興課
新規 飛驒市CATVの民間譲渡によるネットインフラの環境向上	
民間通信会社との基本協定に基づき、幹線配線工事と加入者の移管にかかる手続きを行い、令和 4 年度の完全移行と市民サービス向上を目指します。	千円 管財課
新規 市民の安全や生活をサポートする自治体アプリ導入への調査研究	
コロナ対策や災害時における迅速・確実な情報伝達と、よりよい生活をサポートするための市独自アプリの調査研究を行い、令和 4 年度の導入を目指します。	千円 秘書広報課

拡充 ハートピアなどへの公衆無線LAN（フリースポット）の整備拡大

組織 コロナ禍の情報発信力を向上する組織体制の強化

安心して結婚できる環境の整備

新規 新婚世帯の住宅取得や賃貸、引越しの支援
要件を満たす新婚世帯が、市内で新婚生活をスタートするに当たり必要となる住宅取得費、住居賃貸費、引越費用に対し最大60万円を補助します。

拡充 民間事業者との連携による婚活バスツアーの開催

コロナ禍に対応した公共サービスづくり

新規 公共交通二種免許取得補助金の創設
公共交通事業者が社員の普通二種免許取得を助成する場合、その助成費用の1/2（上限20万円）を補助することで、公共交通の運転手不足解消を図ります。

新規 市役所テレワーク環境の整備
コロナ感染者発生時や災害、出張時などに市役所庁舎以外でも変わらず業務を行える環境を整えるため、PCや外部からアクセスするシステム構築を行います。

高齢者が安心して暮らせるまちづくり

認知症高齢者とその家族を支える環境の整備

新規 認知症高齢者による事故等の損害賠償保険の支援
認知症高齢者が徘徊等で引き起こす問題により損害賠償請求が発生する事例等に対し、賠償責任保険にかかる費用を市が全額支援します。

拡充 認知症相談事業の一部民間委託による地域活力の導入

共助の促進による高齢者の生活支援

新規 地域貢献的に高齢者の生活を支援する事業者への奨励金の創設
事業者が高齢者の生活支援のため試行的にチャレンジする事業に、最長3年間で年3万円の奨励金を交付するとともに、広告宣伝に最大20万円を補助します。

新規 高齢者通いの場へ出張販売を促進する奨励金の創設
高齢者等の通いの場へ出張販売する市内事業者へ、最大5万円の奨励金を交付することで、事業者の自発的なサービス拡大を促進します。

拡充 自動車急発進抑制装置取付の補助額拡大

医療・介護職等の人材確保や医療機関等の診療体制整備の推進

新規 看護従業者のキャリアアップの支援
市民病院において勤務しながら、准看護師の看護師資格取得や看護学士の学位取得、地域医療の研究を希望する者に、その学費の1/2を支援します。

拡充 ケアマネ確保支援事業の施設ケアマネへの対象拡大

拡充 土地改良や林道整備の受益者分担金割合の緩和

新規 結婚祝い金制度の創設
市民の結婚を支援するため、結婚祝い金として一律3万円に加え、市外から嫁入り・婿入りした場合は、2万円を加算します。

新規 RPAと会議録作成システムの実証実験導入
市役所内の定型業務を自動化するRPAツール及びAI機能による音声を自動テキスト化する会議録作成支援システムを導入し業務の効率化を図ります。

新規 認知症診断ツールの導入
物忘れ相談時などで、認知症機能評価ツールを活用し、認知機能の変化を早期にチェックすることで、認知症の早期発見による適切なサービスの提供を図ります。

新規 自らの配達する事業者を促進する奨励金制度の創設
高齢者宅への配達サービスを積極的に行うとして市で作成する配達サービス一覧に掲載を希望する事業者に最大2万円の奨励金を交付します。

拡充 「いきいき券」の移動販売や宅配等への使途拡大

拡充 自動車免許返納時のバス回数券交付の追加

拡充 通院タクシー助成の乗車場所の拡大

新規 在宅療養サービス向上最新機器現場導入の促進
在宅療養を円滑にする最新機器やICT機器等をサービス現場へ導入しようとする事業者を導入時負担を50万円の範囲で軽減する制度を創設します。

生涯現役で自分らしく暮らせる健やかなまち

楽しく健康づくり・体力づくりができる環境づくり

子ども達が楽しく体力づくりができる機会の創出

新規 インクルーシブ・スポーツ学童の実施	
高校や大学、スポーツ用品メーカー等と連携し、神岡地区をモデルに、これまでの学習を主とした学童にスポーツ要素を加え、子ども達の体力づくりを促進します。	千円 スポーツ振興課
新規 元オリンピックとの触れ合いによる子ども達の体力づくりと指導者育成	
元オリンピックを招聘し、小中学生や保護者、指導者と触れ合う機会を創出することで、スポーツの魅力を伝えると同時に、指導者の育成を図ります。	千円 スポーツ振興課
新規 市内小中学生のスキー場リフト券の支援	
令和2年度にGOTOスキーキャンペーンと同時に実施した市内小中学生のリフト料金無料を常設にする事で、特に冬休みの子どもの体力づくりの機会創出を図ります。	千円 スポーツ振興課
新規 親子でのスキー教室の参加支援	
親子で市内スキー場のスキースクールに参加する費用の1/2を支援することで、スキー離れが進む保護者世代の負担軽減と子ども達のスキー技術の向上を図ります。	千円 スポーツ振興課

全世代の健康づくりの推進

新規 全世代の健康づくりのための「飛騨市スポレク祭」の開催	
全世代を対象として、一般のスポーツに加え、スポーツ吹き矢やアルティメットなど、新しいレクリエーションに触れられるイベントを各町で隔年交代に開催します。	千円 スポーツ振興課
新規 クアオルト健康ウォーキングのクラブ化	
クアオルト健康ウォーキング参加者の中から、希望者を募ってクラブ化し、メンバーズカードやウォーキング手帳を発行するほか、他自治体との交流などを行います。	千円 スポーツ振興課
新規 飛騨市古川トレーニングセンターのリニューアル	
飛騨市古川トレーニングセンターのアリーナの改修のほか、筋力系や有酸素系運動器具の導入も検討するなど、施設機能の強化を図ります。	千円 スポーツ振興課
新規 Webを活用したがん検診予約システムの導入	
コロナ禍での密を避ける完全予約制のがん検診を実施するため、Webを使った予約システムを導入し、電話予約と併用することで、市民の利便性向上を図ります。	千円 市民保健課
拡充 クアオルト健康ウォーキングの定期イベントの拡大と独自コースの増設	
拡充 飛騨市屋内運動場の新築に伴う設計と既存施設の解体	
拡充 減塩商品取り扱い店舗の拡大と“こっそり減塩”の周知広報	
拡充 尿中塩分濃度検査の小学生への拡大	

お互いを家族のように思い、支えあえるまち

コロナ禍における支え合い体制づくり

地域防災力の強化

新規 中学生の防災教育の強化	
防災士会や各種機関と連携し、古川中学生を対象とした防災授業を試行し、令和4年度からの本格実施に向けた準備を行います。	千円 危機管理課
新規 防災士が着用する備品の配備	
飛騨市防災士会員が会員の証として活動時に着用するベスト等を購入し、飛騨市防災士会入会時に配布することで、避難所等でのスムーズな活動に繋がります。	千円 危機管理課
新規 指定避難所への簡易式テントの配置	
避難所における体調不良者等の一時的隔離やコロナ禍における感染症対策として、指定避難所（17か所）に簡易式テントを配置します。	千円 危機管理課
新規 福祉避難所の開設・運営の支援	
災害時の福祉避難所開設・運営にあたり保健師などの専門知識を持った有償ボランティアを募集し、専門講師による指導を行うことで、支援体制の強化を図ります。	千円 障がい福祉課

消防団活動の更なる強化

新規 走る広告消防車 消防団入団促進・消防団協力事業所PR事業	
市内消防団協力事業所から協賛を募り、消防車のシャッターに消防団員募集メッセージと協賛事業所広告を掲載することで消防団員の入団促進を図ります。	千円 消防本部
新規 消防団協力事業所との協働による消防団入団促進	
消防団加入PRマグネットシートを協力事業所に配布するとともに、消防庁舎に消防団募集のPR横断幕・懸垂幕等を掲示し、入団促進と団員の士気向上を図ります。	千円 消防本部

新規		コロナ禍における消防団活動・訓練の充実	
大人数を避け各分団や部等が感染対策を施し、少人数で訓練できる常設場所を確保することで、コロナ禍における訓練の充実を図ります。		千円	消防本部

拡充	船津火災の経験を活かした消防団装備品の充実
-----------	------------------------------

地域コミュニティ維持の支援

新規	地域コミュニティ単位での研修会等の開催支援	
地域コミュニティ単位で講師等を招き研修会や講演会を開催する際に必要な費用について、最大10万円を支援することで、地域単位の学習活動を促進します。	千円 生涯学習課	

拡充	地域コミュニティ施設整備補助事業の補助対象（維持改修等）拡大
-----------	---------------------------------------

安心して子育てできる環境づくり

子育てにかかる保護者の悩みや不安・負担の軽減

新規 一時預かり保育の利活用推進	
未満児保育を利用していない保護者が通院や息抜きのために気兼ねなく一時預かり保育を利用できるよう、無料券を配布し、保護者の負担軽減を図ります。	千円 子育て応援課

新規	“託児サポーター”認定制度の創設	
託児を受入れてくださる方を募集し、研修を受講された方を“託児サポーター”として認定することで、イベント参加時等での託児環境を整備します。		千円 子育て応援課

新規	小学校スキー学習会にかかる保護者の負担軽減	
小学校でのスキー教室開催時の指導を、各スキー場のスキースクールに委託することで、これまで指導役となっていた保護者の負担軽減を図ります。	千円 学校教育課	

新規	私立保育園の保育士確保支援	
私立保育園における保育士不足解消のため、就職奨励金や賃貸住宅等の家賃補助、求人活動にかかる費用支援、空き家を社宅化するための費用支援を行います。	千円 子育て応援課	

拡充	河合・宮川子育て支援センターでの「おでかけママサロン」の実施
-----------	---------------------------------------

拡充	産後ケア助成事業の対象期間の拡大及び個人負担の軽減
-----------	----------------------------------

子ども達が安心して楽しく遊べる環境の整備

新規	全天候型子どもの遊び場本格設置のための検討	
市内での全天候型子どもの遊び場の本格設置に向け、 関係者との意見交換により整備の規模や遊具等の検討 を行い、開設を目指します。	千円 子育て応援課	

新規	杉崎公園の遊具更新	
利用者のニーズを踏まえた杉崎公園の遊具の更新を、 令和3年度からの2ヵ年で実施し、子ども達が安心して 遊べる環境を整えます。		千円 都市整備課

新規	小中学校通学路等の防犯カメラ設置	
飛騨警察署との連携により、通学路周辺、不審者出没		千円
地点等を重点として、防犯カメラを令和３年度からの		危機管理課
３か年で10箇所設置します。		

様々な人や地域との交流から所得を生み出すまち

広葉樹の森が生み出す豊かな水が繋ぐ農林畜産物の振興

“食”をテーマにしたまちづくりの推進

新規 上町農産物直売施設「飛騨いち舞台（仮称）」の建設

老朽化が激しい朝開農産物直売施設を道の駅アルプ飛騨古川の敷地内に建替えし、年間を通した農産物や加工品の販売により、農産物の販路拡大を図ります。

千円

農業振興課

新規 飛騨市農産物総合カタログの作成

市内の希望する農業者の農産物と収穫時期を網羅した総合カタログをWebで制作し、一般消費者のみならず商談時にも活用し、農産物の販路拡大を図ります。

千円

農業振興課

新規 スーパーハイエンドブランド米の研究

水や堆肥、栽培方法などに飛騨市ならではの特色を出し、有名銘柄にも打ち勝つほどの突出したインパクトのあるブランド米の研究を行います。

千円

農業振興課

新規 「ごはんソムリエ」の認定支援

農家や卸業者、飲食店等を対象に、日本炊飯協会が認定する「ごはんソムリエ」の獲得を支援し、米の幅広い知識の普及啓発と飛騨米のPR促進を図ります。

千円

農業振興課

新規 飛騨市産業まつりの開催

これまでの農業まつりをリニューアルし、農林水畜産物を使用した食品・特産品・加工品・工芸品等に加え、様々な産業が一同に集う産業まつりを新たに開催します。

千円

農業振興課

新規 日本みつばち飼育のための技術向上支援

市の新たな特産品となりえる日本みつばちの飼育管理、疾病対策等の知識・技術向上のため、専門家を招き現場での研修会の開催します。

千円

畜産振興課

新規 清流みやがわ鮎の知名度向上のための設備支援

飛騨清流みやがわ鮎の知名度向上のため、豊洲市場との取り引きに必要となる製氷機及び保冷庫の購入に係る費用の一部を補助します。

千円

宮川振興事務所

拡充 飛騨地鶏の市内流通による知名度向上と平均単価アップ対策

拡充 「飛米牛」を活用したメニュー開発支援

継続 飛騨えごまスタンプラリー2021の開催

農林畜産物の生産性向上支援

新規 モデル地区でのサル被害対策の効果検証

サル被害の多い地区を重点モデル地区とし、柵設置状況の確認やエサとなるものの除去指導など、獣を寄せ付けない環境整備を実施します。

千円

農業振興課

拡充 獣害による法面被害の復旧にかかる支援

新規 広葉樹の森が生み出す水が与える農畜産物の影響調査

広葉樹の森が水や農産物に与える影響やその根拠について、有識者を中心に広く市民ほか市外関係者も交え、様々な文献や聞き取り調査などを行います。

千円

林業振興課

新規 森と恵みの関連コンセプト及び情報伝達ツールの制作

広葉樹の森が育む豊富な水と、肥沃な大地から生まれる質の高い農産物の連関を新しい価値とするコンセプト設計と動画などの情報伝達ツールを制作します。

千円

林業振興課

新規 米コンクールへの出展支援

飛騨市のお米に誇りを持ち、より美味しいお米を作る意欲を醸成するため、講習会等に参加された方を対象に米コンクールへ出品する費用の一部を助成します。

千円

農業振興課

新規 おしゃレシピグランプリ2021の開催

時期に応じた地元の農作物によるレシピグランプリを開催し、審査員には有名料理人やインフルエンサーを起用、優勝者のレシピを公開し家庭への普及を図ります。

千円

農業振興課

新規 食をテーマとした体験コンテンツの造成

農産物や薬草などの食と自然を活用し、収穫体験や料理教室、メニューの提供など、体験型の旅行商品を市内事業者と共に新たなコンテンツとして造成します。

千円

観光課

新規 バラと森のウィークの開催支援

市民や事業者と連携し、河合のバラを贅沢に使った食事やバラ摘み体験、バラ風呂などをまとめたツアーを企画することで、新たな地域資源の活用を推進します。

千円

河合振興事務所

拡充 飛騨市まると食堂の期間拡大

拡充 農産物加工品の新商品開発補助金の拡大

拡充 薬草料理の常設メニュー化の支援

継続 飛騨産飛騨牛のロゴシール作成

組織 食のまちづくり推進体制の強化

新規 新たな作物にチャレンジする生産者を支援する制度の創設

イチゴなど新たな作物にチャレンジする生産者に最大100万円を助成する制度を創設し、通年農業など担い手が抱える課題を解決するための取り組みを支援します。

千円

農業振興課

拡充 杉崎地区の土地改良事業計画の策定

新規	飛騨牛の受精卵移植・採卵費用の支援	
飛騨牛生産地の維持のための増産を目的に、民間の獣医師と連携した積極的な採卵を行うため、採卵に係る費用の1/2を補助する制度を創設します。	千円 畜産振興課	

拡充	牧場管理にドローンを活用する事業者への支援	
-----------	------------------------------	--

拡充	高性能林業機械導入等による高度林業技術確立への支援拡大	
-----------	------------------------------------	--

拡充	森林経営管理法に基づく未整備森林の整備	
-----------	----------------------------	--

就農者の確保対策の推進

新規	新規に就農する方のお試し体験等の支援	
農業研修を目的として事前に飛騨市を訪れる方が、農業体験等に参加される際の宿泊や交通費等を支援する制度を創設します。	千円 農業振興課	

拡充	新規就農・農業研修者の家賃補助制度の補助率拡充	
-----------	--------------------------------	--

拡充	飛騨牛研修・繁殖センターの研修生募集PR動画の作成	
-----------	----------------------------------	--

地域経営の視点を入れたファンづくりの推進

交流から市内経済へ還元する仕組みづくり

新規	飛騨市特産品をお得に買えるファン感謝祭の開催	
事業者との連携により、特産品通信販売にかかる送料の一部を市が負担することで、全国お得にお買い物ができる期間限定のキャンペーンを実施します。	千円 地域振興課	

新規	ファンクラブ会員限定の市内宿泊応援制度の創設	
期間限定で、会員が市内宿泊施設に宿泊される際に、会員1泊あたり1,000円を「さるぼぼコイン」で支援する会員特典を新たに創設します。	千円 地域振興課	

新規	広葉樹事業を計画する共創パートナーとのマッチング支援	
広葉樹事業を計画する全国の事業者等（共創パートナー）が、具体の事業を実現するための市内滞在費の一部を支援することで、事業実現を後押しします。	千円 林業振興課	

関係人口の裾野拡大

新規	ファンクラブお友達紹介特典の創設	
名刺の配布などで飛騨市をPRし、新たなファンクラブ会員を紹介していただいた会員に、その新規会員数に応じた紹介者特典を進呈します。	千円 地域振興課	

拡充	ファンクラブ会員名刺のオリジナル化による魅力アップ	
-----------	----------------------------------	--

連携・提携等による交流の深化

新規	新港郷友好クラブツアーの開催	
飛騨市と新港郷の友好クラブによる積立て型のツアーを開催し、市が広告料等を支援することで、新港郷での会員相互の交流を推進します。	千円 総合政策課	

新規	牛伝染性リンパ腫陰性牛の導入促進補助金の創設	
牛伝染性リンパ腫陽性牛を淘汰し、新たに陰性牛を導入する農家に対し、導入費用の一部を補助することで、市内の陽性牛ゼロを目指します。	千円 畜産振興課	

拡充	繁殖雌牛増頭分の導入補助の対象拡大（交雑種）	
-----------	-------------------------------	--

拡充	森林集約化推進協議会の体制強化による境界明確化の推進	
-----------	-----------------------------------	--

新規	中高年農業者の水稻拡大補助金の創設	
中高年（45～74歳）が、新たに農地を借りて水稻作付をする際の農機具等の導入に対し、上限50万円の補助制度を創設することで、農地保全・維持を図ります。	千円 農業振興課	

拡充	飛騨牛研修・繁殖センターの研修環境向上	
-----------	----------------------------	--

新規	ファンクラブ限定カタログ通販の実施	
これまでの会員向け暑中見舞い及び年賀状をリニューアルし、会員がお得に特産品を購入できる通販カタログを送付し、より飛騨市を身近に感じていただきます。	千円 地域振興課	

新規	ふるさと納税等を活用した地域課題を解決するビジネスモデルの支援	
ふるさと納税等の地域外からの寄附を活用して、地域課題に取り組む“ソーシャルビジネス”を支援する補助制度を新たに創設します。	千円 地域振興課	

新規	広葉樹と異業種のコラボによる広葉樹活用の推進	
分野ごとのキーマンに個別に情報発信を行い、意見交換、拝聴の場を能動的に企画・実施することで、林業以外の分野と広葉樹活用の関わりしろを作ります。	千円 林業振興課	

新規	ファンクラブのカードレス会員証の発行	
非接触型決済の推進と会員の利便性向上のため「さるぼぼコイン」アプリを活用した会員証を導入し、あわせて、ふるさと納税の現地決済機能を開発します。	千円 地域振興課	

新規	新港郷鉄道公園20周年記念事業への出展	
新港郷で開催される鉄道公園20周年記念事業に、市や友好クラブ会員等で参加し、獅子舞等の伝統文化披露等を行うことで、交流の深化を図ります。	千円 総合政策課	

新規	イベント等における新港郷紹介PRと特産品販売	
	飛騨市と新港郷の特産品を相互に郵送し、お互いが地域イベント等で代理販売することで、相互の文化や特産品の魅力PRに繋がります。	千円 総合政策課

”移住したくなるまち日本一”を目指した環境整備

新規	電子地域通貨等を活用した移住者奨励金制度の創設	
	従来の家賃支援を見直し、世帯移住の場合は15万円、単身移住の場合は10万円を地域電子通貨「さるぼぼコイン」等で交付する移住奨励制度を創設します。	千円 地域振興課

拡充	移住検討者の田舎暮らし体験のための宿泊支援	
-----------	------------------------------	--

人や暮らしで”魅せる”観光地づくり

暮らしやまちづくり活動の観光コンテンツ化

新規	飛騨の暮らしをテーマにしたオンライントラベルの開催	
	飛騨の四季折々の何気ない日常生活の一コマを魅力的な観光資源として売り出すオンライントラベルツアーを開催します。	千円 観光課

新規	古川祭をコンテンツ化したオンライン懇親会の開催	
	地域の祭と全国の祭好きをマッチングする団体と連携し、オンラインを活用した「古川祭懇親会」を開催することで、古川祭への関心を高め、来訪するきっかけを創出します。	千円 観光課

継続	飛騨市みんなの博覧会の開催	
-----------	----------------------	--

アフターコロナを見据えた観光受入体制の強化

新規	アフターコロナにおける観光客受入体制の支援	
	アフターコロナの旅行者ニーズの変化（開放的、少人数、長期滞在、清潔志向等）に対応する事業者の取り組みに対し、最大100万円の補助制度を創設します。	千円 観光課

拡充	コンベンション事業推進補助金の教育旅行等への適用拡大	
-----------	-----------------------------------	--

拡充	気象データやメディア露出等と連携した観光客動向調査の実施	
-----------	-------------------------------------	--

拡充	新港郷との学生交流補助金の中学生等への拡大	
-----------	------------------------------	--

拡充	連携協定大学の学生による市内での自主研究活動支援	
-----------	---------------------------------	--

新規	あんきなワーケーションオフィスの整備	
	コロナ禍における全国的な田舎回帰の注目などで移住検討に来訪された方や観光客等、誰もが様々な形でワーキングや会議ができる環境を整備します。	千円 地域振興課

拡充	地域おこし協力隊着任時からの起業支援	
-----------	---------------------------	--

新規	祭文化”呼び引き”体験ツアーの開催	
	飛騨古川まつり会館を起点とし、街あるきや呼び引き料理のランチをセットとしたツアーを企画し、祭文化を観光に繋げる新たなコンテンツの造成を図ります。	千円 観光課

新規	古川祭屋台AR映像コンテンツ（日本語版）の制作	
	古川祭の屋台蔵でスマホをかざすと街並みを背景に屋台が重なって見えるAR映像コンテンツを制作し、祭当日以外でも屋台を楽しめる環境を整備します。	千円 観光課

新規	周遊観光バスツアー誘致のための補助制度創設	
	市内の多様な観光資源へのツアー造成に繋げるため、飛騨地域外を発地として貸切バスを利用した旅行企画について、最大5万円を補助する制度を創設します。	千円 観光課

拡充	湿原など自然ガイドツアーの強化	
-----------	------------------------	--

拡充	ドローンを活用した空撮によるPR動画の製作	
-----------	------------------------------	--

変革への挑戦を続け、新しい価値を創造するたくましいまち

地域資源を活かした産業の確立

飛騨市ならではの地域資源を活かした産業の確立

新規	県や企業と連携した薬草の栽培技術・成分等の研究	
	岐阜県中山間農業研究所や市内企業との協働により、薬草新商品の開発に向けた薬草栽培技術の研究や、エビデンス確立のための成分分析調査を行います。	千円 地域振興課

新規	広葉樹活用に係る全国シンポジウムの開催	
	全国の広葉樹活用に関わる自治体等との意見交換や飛騨市の広葉樹のまちづくりを全国に発信するため、広葉樹活用に係るシンポジウムの開催を誘致します。	千円 林業振興課

拡充	市民向け広葉樹のまちづくりツアーの開催	
-----------	----------------------------	--

新規	広葉樹を活用した賃貸住宅整備の支援	
	広葉樹材を建材として活用するモデル性の高い賃貸集合住宅を整備する事業者に対し、木工事に要する経費の一部を支援する制度を創設します。	千円 林業振興課

新規	飛騨市型広葉樹林業確立のための研究・実証	
	専門家及び研究機関が飛騨市をフィールドに研究や実証を行い、その成果を飛騨市にフィードバックすることにより飛騨市型広葉樹林業の確立を目指します。	千円 林業振興課

■ **コロナ禍における事業者の外貨獲得推進**

コロナ禍における外貨獲得の推進

拡充 首都圏ショップでの特産品プレミアムブランド「ひだもの」コーナー開設

継続 伴走型支援によるネットショップ人材の育成

誇り

誇りの持てる飛騨市をつくる

一人ひとりの頑張りを応援し互いに尊敬しあえるまち

学ぶ楽しさに溢れたまちづくり

生涯にわたって学べる環境整備の推進

新規	「飛騨市民カレッジ」の本格開校	
公民館講座やアカデミックな講演会等を大学のように仕立て、開校初年度として様々なプログラムを開催することで、誰でも学ぶ楽しさが体感できるを環境を整備します。	千円 生涯学習課	

子ども達の生きる力を地域一体で育む学び豊かなまち

コロナ禍に対応した教育環境の強化

コロナ禍でも子ども達が楽しく安心して学習できる環境の整備

新規	ふるさと納税を財源とした子ども達の夢を叶えるドリームプロジェクト		新規	ICTを活用した授業づくりのためのICT支援員の配置	
ふるさと納税を財源に、給食の充実や著名人との交流、観劇、部活動支援など、子ども達自身が夢と笑顔であふれるようなプロジェクトを実施します。	千円 教育総務課		一人一台タブレット等のICTを活用した授業づくりの更なる推進のため、ICTの見識が深い教員を”ICT支援員”として配置するとともに教員対象の研修を行います。	千円 学校教育課	
新規	神岡小学校の大規模改修		拡充	飛騨市スタディーサポーターの増員による支援体制の強化	
神岡小学校の外壁クラックやコンクリート片の剥離、塗装に含まれるアスベストの撤去を目的として、外壁改修を核とした整備を令和3年度からの2ヵ年で実施します。	千円 教育総務課				

飛騨市ならではの学習の推進

新規	飛騨市学園構想カリキュラム編成・実施に向けたスキルアップ研修の開催		新規	食育のための農業体験を実施する団体への支援	
飛騨市学園構想ビジョンの理解やカリキュラム編成・実施に向けた教職員のスキルアップと市民への理解促進を目的とした研修会を実施します。	千円 学校教育課		子ども達に農業の大変さや収穫の喜びを感じてもらう機会を提供する団体に対し、活動経費の一部を支援することで、多世代間交流による食育を推進します。	千円 農業振興課	
拡充	飛騨市のミトマト名人による生育観察から収穫までの食育の実施				

豊かな環境と個性ある地域資源を大切にする誇り高いまち

地域・歴史資源をまちづくりに繋げる仕組みづくり

地域資源を活かしたまちづくり

新規	操縦指導付きドローンツアーの開催		新規	天生県立自然公園のサイン整備	
富山ドローンスクール等と連携し、操縦指導をセットにした宿泊ツアーを流葉ドローンパーク等をフィールドに開催し、市内ドローンパークのPRを図ります。	千円 地域振興課		令和2年度に策定したサイン計画に基づき、地域産の素材を活用し自然の景観との調和に配慮したサインを令和3年度から2ヵ年で整備します。	千円 河合振興事務所	
新規	鉱山資料館・神岡城のリニューアルに向けた予備調査の実施		新規	ハイパーカミオカンデ計画PRのためのトラックラッピングの実施	
カミオカラボ等との周遊を促進する拠点の一つである鉱山資料館等の躯体や展示内容等が老朽化していることから、今後の活用のための耐震診断等を実施します。	千円 神岡振興事務所		市内運送業者の長距離トラックを活用して、ハイパーカミオカンデ計画をPRするラッピングを実施することで、全国への計画PRを行います。	千円 神岡振興事務所	

拡充 ドローンを活用した各分野での展開（防災・農林・建設等）

歴史資源の調査研究

新規 止利仏師伝説の調査研究と企画展準備

止利仏師伝説と飛騨の匠の歴史を紐解き、広く伝える
企画展の令和4年度の開催を目指し、準備のための情
報収集や調査、市民講座やガイドツアーを実施します。

千円
河合振興事務所

新規 飛騨の糸引き工女の史実調査結果のPRと観光コンテンツ化

令和2年度まで実施してきた史実調査の結果を公開す
るとともに、体験型メニューを開催するなど、市民だけでな
く観光客も含め広く周知を図ります。

千円
文化振興課

新規 山城イベントや説明サイン等の設置

姉小路氏関連の国史跡指定に向けた調査の実施と、ま
ちづくりに繋げるため山城イベントの開催や説明サインの
設置、復元イラスト等を制作します。

千円
文化振興課

豊かな自然と水を守り後世に引き継ぐ仕組みづくり

ゴミの減量化の推進

新規 紙リサイクルの推進

あまり分別が進んでいない市内の家庭や事業所から発
生する個人情報を含んだ機密書類を回収しリサイクルに
回すことで、焼却ゴミ減少の促進を図ります。

千円
環境課

新規 野焼き対策の強化

野焼き行為が行われる5～11月の間、特に苦情が多い
古川・神岡地区についてシルバー人材センターと連携した
定期パトロールによる注意喚起を行います。

千円
環境課

拡充 24時間資源回収ボックスの追加設置

拡充 障がい者就労支援事業所との連携による生ごみ減量化の推進

令和2年12月

飛驒市役所 企画部 総合政策課

☎ 0577-73-6558 (ダイヤル)

✉ sougouseisaku@city.hida.gifu.jp



H I D A C I T Y

飛 驒 市

令和3年度予算編成の見通し

R2年度一般会計予算額（177.0億円）			【R3年度の見通し】	
		財源内訳		
義務的経費	人件費	①	市税	
	扶助費	②	地方交付税 + 臨時財政対策債	
	公債費 （＝借金返済）			
政策経費	その他	③	基金繰入金 （＝貯金崩す）	
		④	その他	
	建設事業 （＝道路工事等）	⑤	起債 （＝新たな借金）	
		⑥	国県補助金	

△1.4億円
（市民税△0.7億円、固定資産税△0.7億円）
→ ②で調整される。

R3地方財政計画により、必要額は確保できる見通し

全体の財源不足を調整

歳出規模にあわせて変動するもの

飛騨市の活用できる基金（貯金）残高

R2末全体額 129.4億円
（うち財政調整基金 65.4億円）

※基金保有率 全国22位/792市

好調なふるさと納税寄附金（1月～12月）

平成30年	10,975件	4.4億円
令和元年	41,382件	10.9億円
令和2年見込	74,000件	13.0億円

（まとめ）

来年度の市税は、コロナの影響等もあわせて1.4億円減少する見通しです。しかし、市税減少額の7割程度は地方交付税で補てんされる仕組みとなっており、来年度の国全体の地方交付税必要額は確保される見通しとなっています。

一方、歳出では公債費（借金返済額）が前年より1.3億円減少する見込みで、令和4年度からはさらに急激に減少していきます。

会計全体の不足額は財政調整基金（貯金）にて一時的に穴埋めして編成しますが、前年度決算確定後には毎年積み戻しており、減少していません。また、飛騨市の基金残高は全国でもトップクラスの保有率であり、予算編成における財源不足の心配はなく、加えて、好調なふるさと納税寄附金により、来年度の政策事業費の財源として見込む4億円は現時点ですでに確保できている状況です。

今後のスケジュール

資料②

政策協議

6-10月

執行部協議

10-11月

6月

10月

11月

第1回飛騨市総合政策審議会
(令和2年7月31日)

第2回飛騨市総合政策審議会
(令和2年10月19日)

予算査定

12-1月

議会審議

2月

1月

第3回飛騨市総合政策審議会
(令和2年12月18日)

第4回飛騨市総合政策審議会
(令和3年3月23日)